

第 140 回東邦医学会例会プログラム

平成 24 年 6 月 14 日(木) 午後 1 時～7 時 45 分

平成 24 年 6 月 15 日(金) 午後 1 時～5 時 45 分

東邦大学医学部大森臨床講堂(5 号館 B1)

6 月 14 日(木)

開会の辞 _____ 内科学講座膠原病科学分野(大森) 教授 川合眞一

A. 大学院学生研究発表

(発表:各 10 分, 討論:各 5 分)

座長:宮崎修一教授(先端医科学研究センター)1～5 席 (1:00-2:15)

- キノロン系抗菌薬低感受性の遺伝学的ハイスループット解析系の構築
青池 望(機能系), 指導教授:舘田一博教授(微生物・感染症学)
- 日本における metallo- β -lactamase 産生緑膿菌の分子疫学と integron 構造の多様性に関する検討
眞野容子(機能系), 指導教授:舘田一博教授(微生物・感染症学)
- 病理検体を用いた分子生物学的解析法による侵襲性糸状菌症の発生動向調査
職 玉珠(内科系), 指導教授:澁谷和俊教授(大森病院病理学)
- トリコスポロン血流感染症に対するポリエン系抗真菌薬の治療効果と病態解析に関する病理学的研究
笹井大督(内科系), 指導教授:澁谷和俊教授(大森病院病理学)
- 抗菌薬を徐放するコンタクトレンズ
柿栖康二(外科系), 指導教授:朽久保哲男教授(大森眼科)

座長:池田隆徳教授(大森循環器内科)6～8 席(2:15-3:00)

- Activation of aryl hydrocarbon receptor mediates indoxyl sulfate-induced endothelial injury in HUVEC
渡邊一平(内科系), 指導教授:盛田俊介教授(大森臨床検査医学)
- Basic fibroblast growth factor (bFGF) による高血圧性心不全の心筋リモデリング抑制機序
木下利雄(内科系), 指導教授:山崎純一教授(大森循環器内科)
- Oseltamivir(タミフル)の心臓電気薬理学的作用
北原 健(内科系), 指導教授:山崎純一教授(大森循環器内科)

企画特別講演

座長:池田隆徳教授(大森循環器内科) (3:00-3:30)

Use of intrathoracic pressure regulation improves outcomes after cardiac arrest

(胸腔内圧制御が心肺停止患者の蘇生率を改善する)

Keith G Lurie, MD

(Professor of Internal Medicine and Emergency Medicine, University of Minnesota)

A. 大学院学生研究発表

(発表:各 10 分, 討論:各 5 分)

座長:有田秀穂教授(統合生理学)9～12 席(3:30-4:30)

- Alpha-synuclein in the cerebrospinal fluid differentiates synucleinopathies (Parkinson disease, dementia with Lewy bodies, multiple system atrophy) from Alzheimer disease
舘野冬樹(内科系), 指導教授:鈴木康夫教授(佐倉内科)

10. 運動筋の皮膚感覚刺激による筋活動の変化
菅原 仁(機能系), 指導教授:室 増男教授(体育学)
11. 痛みや鎮痛薬に対する感受性と β_1 アドレナリン受容体遺伝子(*ADRB1*)多型との関連解析
森山彩子(外科系), 指導教授:加藤良二教授(佐倉外科)
12. 夜間勤務中における女性看護師の自律神経バランスと中枢性疲労の関係
鈴木(田中)美穂(機能系), 指導教授:室 増男教授(体育学)

座長: 甲田英一教授(大橋放射線医学) 13~16 席(4:30-5:30)

13. 大動脈弁 1 尖弁に対する自己心膜を用いた大動脈弁 3 尖再建術
河瀬 勇(外科系), 指導教授:尾崎重之教授(大橋心臓血管外科)
14. 非侵襲的細径ステントグラフトの開発:エレクトロスピンニング法による生体適合性グラフトの試み
粕谷秀輔(内科系), 指導教授:寺田一志教授(佐倉放射線)
15. MRI と SPM8-DARTEL を用いた白質の voxel-based morphometry によるレビー小体型認知症と他の変性性認知症との鑑別
中塚智也(内科系), 指導教授:寺田一志教授(佐倉放射線)
16. 3.0 テスラ MRI における 3D 高速スピネコー法を用いた膝関節 MRI の評価に関する研究
工藤秀康(内科系), 指導教授:寺田一志教授(佐倉放射線)

座長: 西脇祐司教授(衛生学) 17~19 席(5:30-6:15)

17. 医療従事者における職業性ストレスの研究
伊藤慎也(社会医学系), 指導教授:長谷川友紀教授(医療政策・経営科学)
18. 胃がんの疾病費用(Cost of illness)の推計
芳賀香代子(社会医学系), 指導教授:長谷川友紀教授(医療政策・経営科学)
19. 脊柱姿勢が将来の ADL 低下に及ぼす影響の検討:地域在住高齢者コホートより
神谷耕次郎(社会医学系), 指導教授:西脇祐司教授(衛生学)

座長: 澁谷和俊教授(大森病院病理学) 20~22 席(6:15-7:00)

20. パッチテスト反応の客観的評価:肉眼評価によるスコアと画像解析による紅斑指数の比較
大島 宏(内科系), 指導教授:石河 晃教授(大森皮膚科)
21. 腔分泌物培養検査からみた加齢と腔内環境の変化についての検討
福田麻実(外科系), 指導教授:久布白兼行教授(大橋産科婦人科)
22. 4 つの転写因子(OCT4, SOX2, NANOG, LIN28)を 293FT 細胞に導入し aberrant ES 様細胞が得られた研究報告
岡 祐輔(外科系), 指導教授:中島耕一教授(大森泌尿器)

座長: 島田英昭教授(大森一般・消化器外科) 23~25 席(7:00-7:45)

23. 慢性咳嗽における Mostgraph 法と呼気 NO 測定意義についての検討
中野千裕(内科系), 指導教授:甲田英一教授(大橋放射線)
24. 食道扁平上皮癌における高分子サイトケラチン(CK34 β E12)発現と腫瘍進行の関連
小野真史(内科系), 指導教授:五十嵐良典教授(大森消化器内科)
25. 膵癌神経浸潤と腫瘍関連マクロファージおよび予後の検討
杉本元一(外科系), 指導教授:金子弘真教授(大森一般・消化器外科)

6月15日(金)

当番教室：微生物・感染症学／一般・消化器外科(大森)

B. 一般講演

(発表:各7分, 討論:各2分)

座長: 片桐由起子准教授(大森産科婦人科) 1~4席(1:00-1:36)

1. 医学生における男女共同参画の意識(7分)
○竹内 愛(男女共同参画推進室), 広田幸子(周産期人材育成推進室), 金井哲夫(産学連携セン), 並木 温(教育開発室), 中野弘一(教育研究支援セン, 心身医学)
2. 研究の現状と研究支援に関する調査(7分)
○竹内 愛(男女共同参画推進室), 広田幸子(周産期人材育成推進室), 金井哲夫(産学連携セン), 田崎美弥子(心理学), 中野弘一(教育研究支援セン, 心身医学)
3. 臨床実習資格認定証授与式に父母が参加する意義についての検討(7分)
○松崎淳人(卒後臨研/生涯教育セン), 岸 太一(教育開発室), 島田長人(総診, M5臨床実習運営委員会), 並木 温(教育開発室, M5臨床実習運営委員会), 松橋正和(卒後臨研/生涯教育セン)
4. DxR で行う e-learning 臨床推論演習と advanced OSCE の評価との比較(7分)
○藤代健太郎, 坪井康次, 並木 温, 菊池由宣, 岸 太一, 土井範子(教育開発室)

座長: 小池淳一講師(大森一般・消化器外科) 5席(1:36-1:45)

5. 気管内挿管時の歯牙脱落・損傷防止に対する
東邦大学大森病院周術期センター口腔機能管理部門設置の効果(7分)
○小山修示, 堀江彰久, 福井暁子, 藤本慶子, 米山勇哉, 金 佑謙, 関谷秀樹(口外), 渡邊正志(医療安全管理部), 寺田亨志, 落合亮一(大森麻酔科)

C. 平成 22 年度プロジェクト研究報告

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 小池淳一講師(大森一般・消化器外科) 6席(1:45-1:55)

6. SEREX 抗原を標的とした胃癌分子腫瘍マーカー:胃癌症例における腫瘍抗原の検出システムの構築(8分)
○谷島 聡, 鈴木 隆(大森一般・消外)

D. 平成 23 年度プロジェクト研究報告

(発表:各8分, 討論:各2分)

座長: 小池淳一講師(大森一般・消化器外科) 7~9席(1:55-2:25)

7. 直腸癌の術前化学放射線療法が肛門括約筋内の神経組織に与える影響(8分)
○金子奉暁, 甲田貴丸(大森一般・消外), 平野孝幸(大森病院病理)
8. 肝細胞癌症例における血清 galectin-1 抗体の解析(8分)
○久保田喜久, 山崎有浩(大森一般・消外)
9. 乳癌移植担ガンマウスに対する凍結療法による免疫学的変化の検討(8分)
○齊藤美美, 緒方秀昭(大森一般・消外)

座長: 吉澤定子講師(感染管理部) 10~14席(2:25-3:15)

10. キノロン系抗菌薬低感受性の遺伝学的ハイスループット解析系の構築(8分)
○青池 望, 坂田竜二(微生物・感染)
11. BAM complex を標的とした緑膿菌感染症に対する新規治療法の基礎的検討(8分)
○森 伸晃, 石井良和(微生物・感染)
12. ヒトおよび家畜由来基質特異性拡張型 β ラクタマーゼ産生大腸菌の特徴(8分)
○吉住あゆみ, 小口晋弥(微生物・感染), 小島泰子(大森小児)
13. 緑膿菌耐性化機序の解明と抗菌薬適正使用に関する検討(8分)
○吉澤定子(感染管理部), 神山裕一(微生物・感染)
14. 免疫抑制宿主に合併する難治性多剤耐性 *Nocardia* 属菌感染症の新規治療に関する研究(8分)
○宮崎泰斗(総診), 岩田基秀(大森呼内)

座長：鷲澤尚宏准教授(大森一般・消化器外科) 15～17 席 (3:15-3:45)

15. Basic fibroblast growth factor (bFGF) による高血圧性心不全の心筋リモデリング抑制機序(8分)
○木下利雄, 鈴木健也(大森循内)
16. 子宮頸がんに対する新しい細胞診検体を用いた分子細胞学的検討(8分)
○福田麻実, 山本泰弘(大橋産婦)
17. 人工血管壁への細菌通過に関する研究: エラストマーシールドダクロンとゼラチンコーティングダクロンにおける検討(8分)
○佐々木雄毅(大森心血外), Khandakar Mohammad Anwarul Haque(微生物・感染)

E. 特別講演

座長：島田英昭教授(大森一般・消化器外科) 18 席(3:45-4:15)

18. 頭蓋底外科における手術シミュレーション(30分)

脳神経外科学講座(大森) 教授 周郷延雄

座長：高橋 寛教授(大森整形外科) 19 席(4:15-4:45)

19. 当科における腰痛疾患に対する治療(30分)

整形外科科学講座(大橋) 教授 武者芳朗

シンポジウム (4:45-5:45)

企画・担当:微生物・感染症学/一般・消化器外科学分野(大森)

「本学における MRSA 感染症の現状」

座長：草地信也教授(大橋一般・消化器外科), 吉澤定子講師(大森感染管理部)

- 基礎医学の立場から:大森病院の現状・特徴を語る (15分)
嗟峨知生(微生物・感染症学)
- 呼吸器内科における MRSA 感染症の現状(15分) 佐野 剛(大森病院 呼吸器内科)
- 消化器外科における 24 年間の MRSA 対策(15分) 渡邊 学(大橋一般・消化器外科)

討論 (15分)

閉会の辞

…微生物・感染症学講座 教授 館田一博, 一般・消化器外科学分野(大森) 教授 金子弘真

- 大学院学生研究発表, 一般講演, プロジェクト研究報告, 医学研究科推進研究報告の演者の先生は, **必ず例会・総会当日までに**「雑誌掲載用講演抄録」(400 字程度)と「*Keywords」(英語 3 語以内)を出力紙とデータ(FD・CD・USB 等)を受付にご提出になるか, e-mail にてデータ添付でお送りください(E-mail : igakukai@med.toho-u.ac.jp)。* Keywords は東邦医学会雑誌総索引に掲載されますので, 適切な用語を選んで下さい。
 - 企画講演の先生は, 例会当日より 4 週間後に 3,200 字程度に総説形式の講演要旨として提出してください。
 - 特別講演の先生は, 例会当日より 4 週間後に 4,000 字程度にご講演内容をまとめて提出してください。
- ※1～3 とも東邦医学会雑誌近刊号に掲載の予定です。2, 3 につきましては, 詳細を受付におたずねください。

5 号館地下臨床講堂 内線:3862 PHS:72892(開催日のみ)